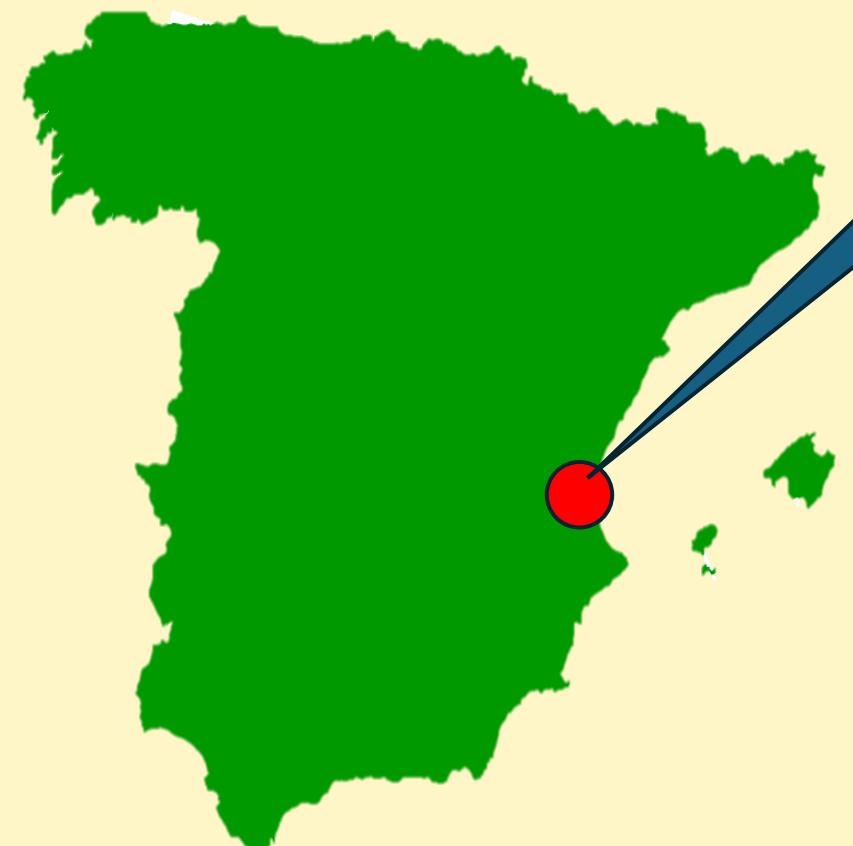


スペインの異文化に飛び込んで学んだこと



農学部農業生産科学科畜産コース4年
石川菜々子 2024.09~2025.05



Valènciaの好きな所

- ・一年中温暖で過ごしやすい
- ・海が近い！(学校から歩いていける距離)
- ・スペインの三番目の都市なので、都会過ぎず田舎過ぎず過ごしやすい(物価も比較的安い)
- ・治安が良い(夜ひとりで歩ける)



UPV(大学)の好きな所

- ・たくさんのヨーロッパの学生と交流できる
- ・学校でたくさんのアクティビティに参加できる(ズンバやヨガなど)
- ・英語も上達出来る(英語で受ける授業がある)

留学中の過ごし方

①授業



スペイン語A2(前期).B1(後期):
各週二回 90分・スペイン語

SKE WORKSHOP / SLS
WORKSHOP(農学系の授業):
各週一回 120分・英語

- ・スペイン語A2以上になるとほとんどアジア人はいない
- ・専門の授業を英語で受けるので、事前に英語の勉強が大事！



Language exchange



travel



週に1回、スペイン語と日本語の言語交流会がありました。そこでは、たくさんの日本人、スペイン人と仲良くなりました。友達からスペインについてたくさん教わりました。

休みが長く航空券も安かったため、12カ国を旅行できました。トラブルにも冷静に対応出来るようになったと思います。日本からは行きにくいヨーロッパを巡って貴重な経験になり、最後は一人旅も楽しみました。

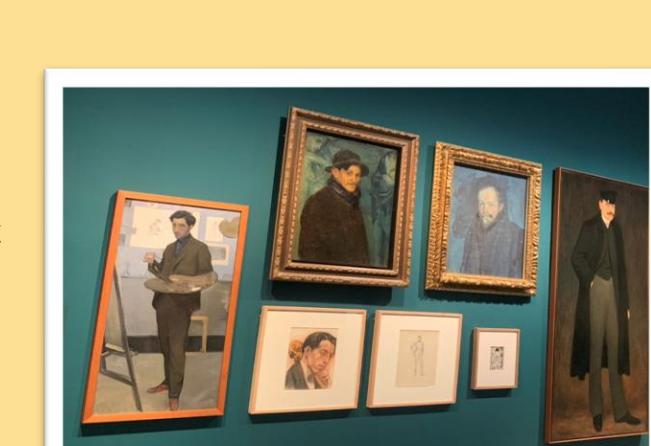
①食べ物



- ・スペインは小麦料理が多く日本食が恋しくなる(よく中華を食べに行っていた)
- ・スペイン料理は、日本人の口に合う(特に、アヒージョがおすすめ！)
- ・ビールが安い



- ・スーパーは日曜休みでコンビニもなく不便
- ・スペインの食品は添加物が少なく、肌の調子が良かった
- ・野菜や果物が量り売りで必要な分だけ買える



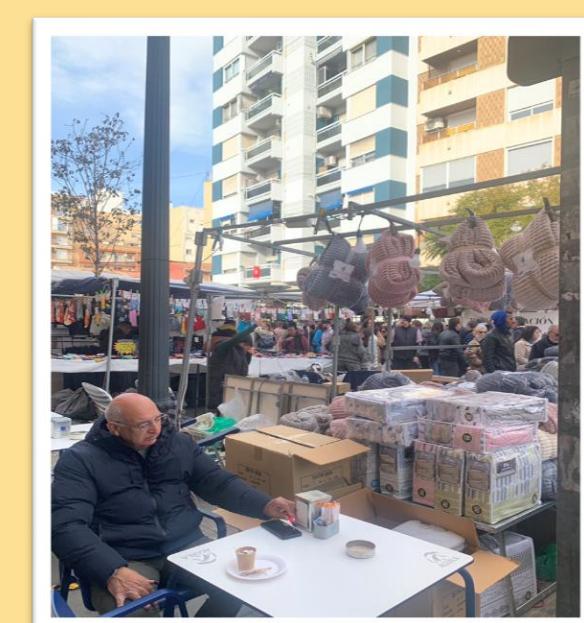
- ・世界的な名画を見られる
- ・学生無料な美術館も多く芸術に触れる機会が多い

④住まい



- ・スペインではシェアルームが一般的
- ・イタリア・フランス・ギリシャの学生と共同生活していた
- ・文化の違いを受け入れつつ、しっかり自分の意見を言う必要がある

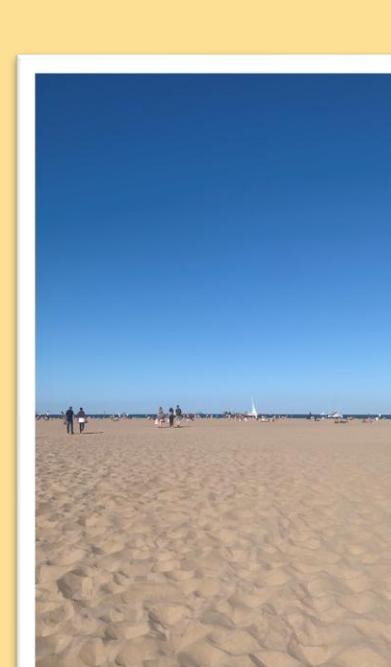
⑤生き方



- ・スペインには「シエスタ」があり、昼の2~3時間閉まるお店がある
- ・利益よりゆとりを大切にする文化が素敵だと感じた



- ・写真はバレンシア最大の祭り「ファジアス」
- ・3月は毎日花火・爆竹が鳴り、夜は路上にクラブが出現
- ・寝不足になるほど賑やかで大変だった
- ・スペイン人がイベントを思い切り楽しむ文化だと実感



- ・2025年4月のスペイン全国停電時の写真
- ・携帯も使えず大変だった
- ・それでも人々はビーチで遊んでいた
- ・「先のことは考えずに今を楽しむ」姿勢に触れ、どんな状況でも楽しむ文化に感動した

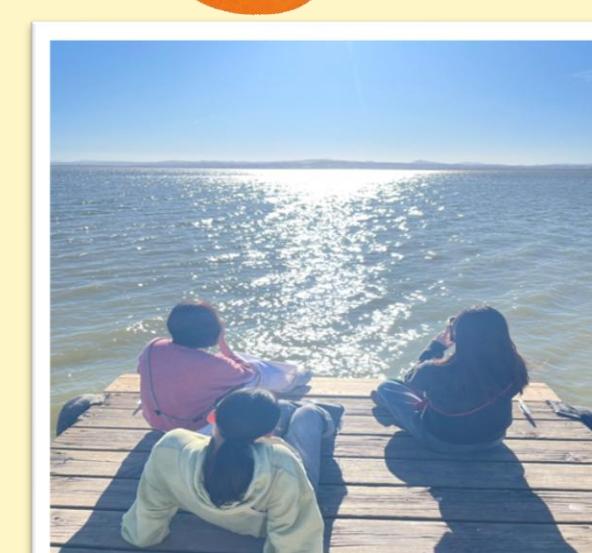
留学を通して学んだこと



目標を持つ！
(留学生にとって暇な時間は天敵です。色々考えてしまつて落ち込んでしまいます。暇な時間を作らないように、留学中やり遂げたい明確な目標が必要だと思いました。)



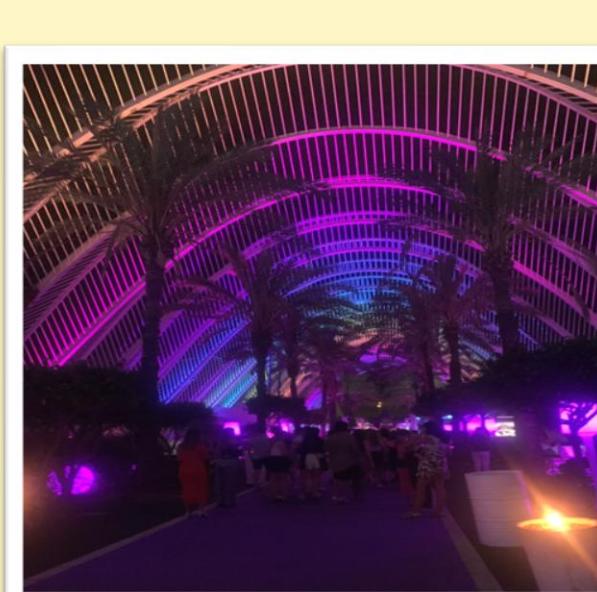
自分のやりたいことはためらわずに！
(留学をすると決めたとき、みんなと違う選択をすることに心配で不安でした。今は、留学をして本当に良かったと思います。これからも後悔しないように、色々なことに挑戦したいです。)



一人でも楽しめることを見つける！
(留学は別れが多いです。人に依存しきりないようにしていました。一人でも楽しむことが出来れば、どこに行っても楽しく生きていくと思います。)

自分に嘘をつかない
ようにする！

(留学最初の頃は、ヨーロッパの文化に染まろうとしていましたが、生まれてから染みついた日本の文化を無視することは出来ませんでした。無理に自分を作らずに自分らしさを大切にした上で異文化を受け入れることが大事だと思いました。)



どんな状況でも生きていける！
(日本と真逆の文化に一人で飛び込んで、大きなストレスを受け大変でしたが、上手く乗り越えることが出来ました。これからもどんな状況でも上手くやれるという自信になりました。)



つらい時は自分に甘く！
(留学中は生活するだけですごく疲れるし、つらいこともたくさんあります。頑張ったときは、小さなことでも美味しいものを食べて自分を褒めていました。)

